

信号機の整備に関する予算の拡充を求める意見書

伊万里市内における信号機の設置については、毎年常に 10 か所程度の要望が出されている状況にある。

そこで伊万里市では、各要望箇所の事故件数、交通量、横断者数、交差点形状、設置上の問題点などについて調査、数値化し、伊万里警察署や道路管理者などで組織する選定委員会において優先順位を決めて県へ要望を上げているが、なかなか設置が進まない状況にあるのも事実である。

一方、「佐賀県交通安全実施計画」によれば、県内全体での令和元年度実績は、新設 10 基、改良 41 基であり、平成 30 年度の新設 13 基、改良 66 基に比べても、市町からの数多い要望に応えるには甚だ心もとない数字となっている。

信号機の整備については、危険箇所への新規設置はもとより、県が取り組まれている信号機の更新や合理化、高度化も必要かつ重要な観点であり、安全安心のために整備を待ち望む県民の期待へ応える意味でも、新規設置を始めとする信号機の総合的な整備に必要、十分な予算を確保されるよう要請する。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

令和 3 年 3 月 19 日

伊万里市議会

佐賀県知事 山口 祥 義 様